

特集 3

# 令和8年度の 予算が決まりました

詳細 行財政改革推進室 ☎(32)6212

今年度の予算は、物価高騰などの社会経済情勢や国の政策動向を踏まえ、市民生活に配慮しつつ、「苫小牧市総合計画第7次基本計画」と「スポーツシティとまこまいプロジェクト」に関する施策を重点化し、予算を編成しました。市政方針に関わる主な事業の予算額と内容をお知らせします。

## 重点施策

「スポーツ×観光」で拓く にぎわいの新時代

● <b>スポーツ都市宣言60年記念事業</b> スポーツ関連イベントの実施および記念グッズの作成	380万円
● <b>TOMASEIフットボールフィールドグラウンド改修事業</b> 芝生張替などに係る実施設計	2,831万円
● <b>第99回日本学生水上競技選手権大会開催事業</b> 日本学生水上競技選手権大会開催に係る補助	300万円
● <b>プロスポーツ誘致関連事業</b> 名古屋グランパスの夏季合宿、北海道日本ハムファイターズファーム施設誘致に係る各種費用	719万円
● <b>観光振興ビジョン推進事業</b> 産業観光推進事業、アニメツーリズム推進事業、とまこまいコスプレフェスタ補助金など	1,845万円
● <b>宿泊税導入事業</b> 宿泊税導入に伴う特別徴収義務者(宿泊施設)に対する補助金など	1,166万円

思いやりの心が育む 安心して暮らせるまちづくり

● <b>こども計画策定事業</b> 計画策定に係るニーズ調査および策定作業	1,065万円
● <b>医療的ケア児等支援事業</b> 医療的ケア児レスパイト事業の実施	688万円
● <b>包括的支援体制整備事業(重層事業)</b> 世代や属性を超えて住民同士が交流できる多様な場や居場所を整備	440万円
● <b>ひとり親養育費確保支援事業</b> 公正証書などの作成、不払いの養育費の請求などに要する本人負担費用などに対する助成	210万円
● <b>障がい者就労推進事業</b> 障がい者雇用に取り組み企業への支援や職場体験学習の企画、企業・事業所説明会の実施など	544万円

自然と環境にやさしいまち

● <b>都市再生コンセプトプラン推進事業</b> 都市再生コンセプトプランの実現に向け、まちの魅力向上を実施	2億2,549万円
● <b>次世代産業等企業誘致事業</b> 天下経済フォーラム参加、現地視察ツアーの開催など	2,313万円

## 自治体運営に関する取り組み

市民のよき暮らしの推進

● <b>総合福祉会館等補助</b> 総合福祉会館などの建設や改修事業に対する補助	770万円
● <b>市民自治推進事業</b> 市民および各種団体の市民参加に対する意識向上と市民自治のまちづくりを推進	75万円
● <b>男女平等参画推進事業</b> ジェンダーギャップの解消や男女平等参画社会の実現へ歩みを促進	234万円
● <b>非核平和事業</b> 中学生広島派遣事業や原爆パネル展の実施など	95万円

行財政運営の健全な推進

● <b>働き方改革推進事業</b> 働き方改革と健康経営を一体的に推進し、質の高い行政サービスの提供につなげる	181万円
● <b>全庁舎ネットワーク基盤整備事業</b> ICTを活用した行政サービスの高度化や簡素化・効率化を推進	2億4,337万円

## まちづくりの目標に関する取り組み

共に支え合い 健やかに暮らすまち

● <b>地域医療・介護連携推進事業</b> 医療資源の現状分析や客観的なデータに基づき政策を策定	1,588万円
● <b>医療機械器具整備事業</b> 高度医療需要に対応した医療機器の整備	3億500万円
● <b>福祉のまちづくり推進事業</b> 障がい特性の理解を進める取り組みや誰もが暮らしやすいまちを目指した計画の策定	1,951万円
● <b>介護職員就業支援事業</b> 介護人材の確保や離職防止を支援することで介護人材不足の改善を図る	971万円
● <b>いよいよ北保育園建替事業</b> 老朽化した市立いよいよ北保育園の園舎建替え	3億4,042万円

明日を拓く力みなぎる 産業のまち

● <b>テクノセンター機器整備事業</b> 企業における製品の品質向上や高機能化、生産技術の高度化を支援	1,661万円
● <b>創業促進・商業にぎわい事業</b> 商店街振興の実施促進のためのイベント・環境整備等助成事業などの実施	1,930万円
● <b>就農者等支援事業</b> 新規就農者に対する農業設備などへの初期投資の助成など	2,300万円
● <b>苫小牧産農水産物プロモーション事業</b> ホッキ貝などの苫小牧産水産物の安定的な供給や促進を支援	426万円

## まちづくりの目標に関する取り組み

明日を拓く力みなぎる 産業のまち

● <b>森林整備事業</b> 市内森林の適正な経営管理や維持管理	1,950万円
● <b>就業支援事業</b> 若者や女性などの活躍促進、雇用機会の創出を支援	5,997万円
● <b>植苗・美沢地区テレビ共同受信施設光ファイバーケーブル化事業</b> 既存のテレビ共同受信施設の改修	6,243万円
● <b>苫小牧港管理組合負担金</b> 岸壁・道路改良整備、用地造成など	8億36万円
● <b>苫小牧CCUS・ゼロカーボン推進協議会負担金</b> 実証試験などのプロジェクトや関連産業の誘致や雇用創出など	160万円

学ぶ喜びがあふれる 文化の薫るまち

● <b>外国語教育推進事業</b> 外国語指導助手(ALT)の任用により、小・中学校の英語指導に活用	1億1,561万円
● <b>市内魅力発信進学促進事業</b> プロモーション動画の作成、SNSなどによる周知	122万円
● <b>奨学金等返還支援事業</b> 大学等高等教育機関を卒業後、市内に定住し就職した方の奨学金などの返還に対する補助	435万円
● <b>国際化推進事業</b> 多文化共生情報発信事業、国際交流サロン運営事業の実施など	1,655万円
● <b>子ども国際交流事業</b> 国際的な視野を持った人材を育成	1,132万円
● <b>はちとまネットワーク事業</b> スポーツ、観光、物流・貿易・エネルギー、文化の分野を軸に両市の連携を推進	198万円

自然と環境にやさしいまち

● <b>野生鳥獣等生活環境被害対策事業</b> ヒグマ出没に関する対策、エゾシカの市街地出没、交通事故の低減対策など	1,921万円
● <b>ゼロカーボン推進啓発事業</b> ゼロカーボンの取り組みを推進する各種啓発イベントなどの開催	255万円
● <b>霊葬場整備事業</b> 高丘霊葬場の整備	2億4,744万円
● <b>環境学習交流施設整備事業</b> 環境学習交流施設の整備に係る諸経費	817万円
● <b>学校給食残渣資源化事業</b> 給食残渣のバイオガス発電への活用	204万円

安全・安心で快適に暮らすまち

● <b>住宅建設事業</b> 日新団地建替に係る工事など	17億7,619万円
● <b>空家等対策推進事業</b> 相談会、セミナーの開催、空家解体費用に対する一部補助など	338万円
● <b>勇の原公園整備事業</b> ウトナイ地区に新規公園の整備	2億6,390万円
● <b>上水道の整備</b> 配水管新設・改良工事、検漏量水器取替工事など	19億9,689万円
● <b>下水道の整備</b> 管渠整備、施設の長寿命化対策など	21億5,152万円
● <b>道路整備事業</b> 幹線道路・生活道路・道路照明の整備など	20億2,404万円

安全・安心で快適に暮らすまち

● <b>とまこまい版MaaS構築事業</b> 勇弘と沼ノ端をつなぐモビリティサービスの実証運行	532万円
● <b>救急車両整備事業</b> 老朽化の著しい車両および救急資器材を更新	4,705万円
● <b>避難所等自動解錠事業</b> 避難所などでの自動解錠サービスの導入	499万円
● <b>河川整備事業</b> 河川や排水路の老朽化対策、環境整備	1億7,680万円
● <b>交通安全施設整備事業</b> 通学路標識の更新・補修、老朽化した横断歩道灯の更新など	452万円
● <b>防犯対策事業</b> 公園や通学路への防犯カメラの設置	564万円
● <b>消費者行政推進交付金事業</b> 消費生活に係る情報提供および啓発などの実施	95万円
● <b>漁港区エリアブランディング事業</b> 漁港区エリアの再整備に向けたリブランディング構想の検討	2,000万円

今後も予算の効率的・効果的な執行に努め、財政の健全性を確保しながら、さまざまな課題に対応できる持続可能な財政運営を目指していきます。